

2021（令和3）年度報告

地域と連携した取組み等【本学の活動事例】

<対象>	<活動事例>
1. 小学校・中学校	スクールサポート、キッズ・ユニバーシティ・おやま
2. 高等学校、大学	高大連携、大学見学、出張講義、高校主催進学ガイダンス、 高校教員対象入試説明会、大学コンソーシアムとちぎ
3. 講座、共同事業	市民開放講座、公開講座、出前講座
4. 教員免許状関係	免許法認定講習、教員免許状更新講習
5. その他	講師派遣、部活動の取組み、ボランティア活動



白鷗大学

1. 小学校・中学校

活動	提携先	学校種	支援内容
スクールサポート 児童生徒への学習・部活動支援	小山市、下野市、古河市、結城市、 (教育委員会) 小山市 ・2006年度支援開始 ・2007年度協定締結 下野市・古河市 ・2009年度協定締結 結城市 ・2015年度協定締結	小学校、中学校	・国語、算数、数学、理科、社会、英語 (HLT, ALT のアシスタント) の学習支援 ・基礎、基本的学習内容の個別指導 ・図工、家庭科、体育、音楽等における実技指導の補助 ・特別支援学級における生活・学習支援 ・部活動支援 (陸上、バスケットボール、サッカー等) ・放課後子ども教室の学習サポート ・業間休み、休み時間における児童生徒とのふれあい等
		適応指導教室	「アルカディア」(小山市)、「スマイル教室」(下野市)、「教育支援センター」(古河市)、「フレンドゆうの木」(結城市) ・学習支援や諸活動における補助
		外国人児童生徒適応指導教室	「かけはし」(小山市) ・外国から来日したばかりの児童生徒への日本語指導や生活適応指導

派遣学生数と支援学校数 (過去4年間)

	2018 (平成30) 年度		2019 (平成31・令和元) 年度		2020 (令和2) 年度		2021 (令和3) 年度	
	派遣学生数	支援学校数	派遣学生数	支援学校数	派遣学生数	支援学校数	派遣学生数	支援学校数
栃木県小山市	133人	26校	178人	27校	—	—	90人	21校
栃木県下野市	29人	13校	43人	11校	—	—	16人	12校
茨城県古河市	4人	5校	8人	4校	—	—	8人	6校
茨城県結城市	28人	8校	20人	7校	—	—	3人	3校
計	194人	52校	249人	49校	—	—	117人	42校

※2020年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により、4市との連携によるスクールサポート事業は中止となった。

活動	提携先	対象	開催内容
キッズ・ユニバーシティ・おやま 小山市の将来を担う子供たちの知的好奇心を刺激し、学問への憧れを抱く学びの機会を提供する。	小山市 (教育委員会) 第1回 2012年 7月28日(土) 第2回 2013年 8月4日(日) 第3回 2014年 7月21日(月・祝) 第4回 2015年 10月12日(月・祝) →第4回: 台風18号集中豪雨に伴う水害で中止 第5回 2016年 7月18日(月・祝) 第6回 2017年 7月17日(月・祝) 第7回 2018年 10月8日(月・祝) 第8回 2019年 7月15日(月・祝) 2020年開催中止 第9回 2021年 7月24日(土)	小山市在住 or 市内小学生 6年生対象	小山工業高等専門学校、関東職業能力開発大学校との3校連携実施。 <第1回開講講座> (31名) ①お金って、なあに ②楽しい「心理学」入門 ③科学するところ? <第2回開講講座> (43名) ①ふうせんたまごを作ろう ②ダンス ③生活と税金 (消費税) <第3回開講講座> (45名) ①レクリエーション実技 ②心理学入門 ③哲学入門

		<p><第 5 回開講講座> (12 名)</p> <p>①カウンセリング入門！ ②まちをデザインする ③ニュースポーツ</p> <p><第 6 回開講講座> (28 名)</p> <p>①法学入門 ～「六法全書」の中をのぞいてみよう！～ ②面白いクモの生態 ③経営学入門—会社について学ぼう—</p> <p><第 7 回開講講座> (14 名)</p> <p>①国際関係論入門-トランプ外交って何だ？ ②チャップブックを知っていますか？ ③「法」って何だ。</p> <p><第 8 回開講講座> (12 名)</p> <p>①見えている世界と見ている世界は同じ？ ②小・中学生のキャリアデザイン ③法律を使って身近な事件を解決してみよう！</p> <p><第 9 回開講講座> (9 名)</p> <p>①その契約、なかったことにできる！？ ②日本の学校の当たり前は、世界の学校の当たり前？</p>
--	--	--

2. 高等学校、大学

活動	対象校	提携の形態	協定内容・実績
高大連携	白鷗大学足利 高等学校	大学 = 高校	英語と教育学部の一部科目。 高校生は特別聴講生として受講 (単位取得可)
<目的> 相互に連携し、交流を深めることにより、両校における教育内容の充実と学生および生徒の資質向上を図る。	小山南高等学校 * 2012(H24)年度より (平成 26・27 年度 実施無)	教育学部 = 高校	小山南高校： 栃木県内唯一のスポーツ科を設置。 →専門的な学習・活動のために白鷗大学スタッフの協力体制を要望。 ・大学生による授業、部活動支援などスクールサポート事業、 ・高校による教育実習の受け入れ協力など、さまざまな交流を行う。
	小山城南高等学校 * 2013(H25)年度より	教育学部 = 高校	1. 白鷗大生によるスクールサポート 2. 城南高校による白鷗大生の教育実習への協力 3. その他、双方が協議し同意した事項
大学見学	県内外の高等学校		昨年度実績(R3) : 1 校
出張講義	県内外の高等学校	教員	昨年度実績(R3) : 3 校 5 講義
高校主催進学ガイダンス	県内外の高等学校	教員、職員	昨年度実績(R3) : 34 校 * 業者主催の会場ガイダンスを除く

高校教員対象 ／入試説明会	他県を含む高等学校	<主な参加者> 進路指導主事 3 学年担任教諭	例年近隣県、栃木県南・県北の高等学校の先生方が出席しやすい環境を整えるため、国際医療福祉大学と共催実施しているが、R2年度はコロナウイルス感染拡大防止のため実施なし
大学コンソーシアム とちぎ *平成 17 年 4 月に結成	栃木県内 19 の 高等教育機関	協同体	特色のある栃木県下の高等教育機関が連携することで、大学の特色を一層発展させるとともに、各大学の教育・研究の充実・発展に寄与する。また大学が持つ多様な知的資源を有効に活用し、県・自治体及び産業界のみならず、広く県民と連携し、地域の活性化につなげ、魅力ある栃木県づくりに貢献する。

● 高大連携：鹿沼高等学校 R3 年度実施／検討事例

分野	対象	内容
① 講演会	1 年生保護者	「心の回復力について」
② 講演会	1～3 年生全員	主権者教育について

● 高大連携：小山城南高等学校 R3 年度実施／検討事例

分野	対象	内容
① 講演会	1 年生全員	「経営戦略論からみた儲かる企業と儲からない企業の違いとは？」

3. 講座、共同事業

名称・目的	開講・募集	内容・開講数・受講者数など	
白鷺大学市民開放講座 <ul style="list-style-type: none"> 大学の正規授業を広く一般市民に開放。 市民に専門的な学習機会を提供する。 大学のスクールバスや図書館等の施設利用可。 	前期・後期で受講生を募集 * 結城市は平成 28 年後期から開放開始 共催：小山市教育委員会 (生涯学習課) 結城市教育委員会 (生涯学習課) 申込：小山市教育委員会 結城市教育委員会 対象：市内在住・勤務通学者	<R3 年前期> 実施無し	<R3 年後期> 実施無し

<p>白鷗大学公開講座</p> <p>前期・後期で 受講生を募集</p>	<p>市民向けに専用講座を 開講 1講座（全1回～4回）</p> <p>申込： 白鷗大学(地域連携サポート センター) 対象： 一般市民・学生</p>	<p><R3 前期・開講テーマ> 実施無し</p>	<p><R3 後期・開講テーマ> 実施無し</p> <p>★大学院公開講座 全14回 実施無し</p>
<p>おやま・まちづくり 出前講座</p>	<p>講師等の派遣</p> <p>主催：小山市教育委員会 (生涯学習課)</p> <p>対象：小山市内在住等の 10人以上団体</p> <p>会場：市内の公共施設・自治会 の公民館・企業・個人宅</p>	<p><R3 実績> 1講座開設 32名</p> <p>出前講座メニュー（10講座） 中学生、高校生のための国際理解講座 中学生、高校生のための英語上達法 やさしく学ぶ経済学 現在の経営学 身近な法律を考える 世界の文化を学ぶ 芸術の世界 スポーツ健康の楽しみ 32名 これからの社会の行くえ まちづくりとボランティア</p>	

4. 教員免許状関係

(1) 栃木県教育委員会免許法認定講習（栃木県教育委員会事務局 教職員課総務担当）

<目的等>

- ・栃木県教育委員会が開設する免許法認定講習
- ・免許法認定講習とは、免許法及び免許法施行規則の規定に基づき開設する講習
- ・栃木県内の教育職員を対象に、上級免許状や他校種免許状の取得に必要な単位の習得の機会を提供し、教育に携わる職員の資質の向上を図る。

●本学／教員派遣、会場貸出

*本学以外に宇都宮大学でも実施。本学会場実施は平成17年度以降（毎年8月に実施）。

【白鷗大会場の状況】

- ①平成24年度 8月6日（月）・7日（火）：4科目（本学講師 専任3名+県外講師1名）
- ②平成25年度 8月6日（火）・7日（水）：3科目（本学講師 専任2名+本学非常勤講師1名）
- ③平成26年度 8月6日（水）・7日（木）：3科目（本学講師 専任2名+県外講師1名）
- ④平成27年度 8月10日（月）・11日（火）：4科目（本学講師 専任3名+県外講師1名）
- ⑤平成28年度 8月8日（月）・9日（火）：3科目（本学講師 専任2名+県外講師1名）
- ⑥平成29年度 8月7日（月）・8日（火）：3科目（本学講師 専任2名+県外講師1名）
- ⑦平成30年度 8月6日（月）・7日（火）：3科目（本学講師 専任2名+県外講師1名）
- ⑧令和元年度 8月5日（月）・6日（火）：3科目（本学講師 専任2名+県外講師1名）
- ⑨令和3年度 8月18日（水）・19日（木）・24日（火）・25日（水）：2科目（本学講師 専任2名）

※令和2年度の「免許法認定講習」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

※令和3年度はオンラインによる講習となった。

(2) 白鷗大学／教員免許状更新講習

教員免許状更新講習実施状況

実施年度	講習数計	必修	選択必修	選択	延べ受講者数	定員	備考
平成 21 年度	14 講習	1	—	13	549 人	1,170 人	更新講習開始
平成 22 年度	14 講習	1	—	13	693 人	600 人	
平成 23 年度	18 講習	1	—	17	1,419 人	940 人	
平成 24 年度	21 講習	1	—	20	1,072 人	980 人	
平成 25 年度	23 講習	1	—	22	1,061 人	1,048 人	
平成 26 年度	27 講習	1	—	26	1,200 人	1,286 人	
平成 27 年度	26 講習	1	—	25	1,252 人	1,244 人	
平成 28 年度	28 講習	1	2	25	1,500 人	1,574 人	
平成 29 年度	24 講習	1	2	21	1,285 人	1,461 人	
平成 30 年度	39 講習	2	3	34	2,249 人	2,284 人	
令和元年度	38 講習	2	3	33	1,676 人	2,264 人	
令和 3 年度	16 講習	2	5	9	1,046 人	2,170 人	

※令和 2 年度の「教員免許状更新講習」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

※令和 3 年度はオンデマンド型によるオンライン講習となった。

5. その他

(1) 講師派遣件数

派遣年度	R3
計	41
栃木県	34
茨城県	1
東京都	2
神奈川県	1
静岡県	1
三重県	1
宮城県	1

※栃木県内の派遣先

小山市指定管理者選定委員会委員	1	第 2 期 小山市シティプロモーション 5 カ年計画策定委員	1
小山広域保健衛生組合廃棄物減量化対策推進検討会委員	1	小山市地域福祉推進懇話会委員	1
小山市地産地消・食育推進協議会委員	1	小山市地域密着型サービス運営委員会委員	1
小山市生涯学習推進協議会委員	1	小山市高齢者保健福祉事業運営推進協議会委員	1
小山市子ども・子育て会議委員	1	真岡市教育委員会	1
小山市社会福祉協議会成年後見推進委員会委員	1	栃木県小学校教育研究会	1
令和 3 (2021) 年度栃木県立小山西高等学校学校評議員	1	栃木県教育委員会事務局スポーツ振興課	1

小山市自殺対策協議会委員	1	塩谷南那須教育事務所	1
小山市文化芸術振興審議会委員	1	栃木県総合教育センター	1
事務事業評価委員会	1	足利市教育委員会	1
中小企業新製品新技術研究開発審査認定委員	1	栃小教研那須支部	1
栃木市上下水道事業調査委員会委員	1	一般社団法人栃木県バスケットボール協会	2
小山市空き家等対策協議会委員	1	栃木県企業局	1
小山市障害者施策推進協議会委員	1	南那須地区青少年育成連絡協議会	1
小山市監査委員	1	栃木県立足利清風高等学校	1
小山市まち・ひと・しごと創生総合戦略委員	1		

(2) 部活動の取組み

※2021年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により、部の活動は原則禁止となった。

(3) ボランティア活動

小山駅東口新駅前広場 美化愛護会	本学の学生会が駅東・駅東通り2丁目の両自治会と協定を結び美化組織を発足。
未来創造ネットワーク白鷗	NPO 団体など地域の様々な団体と連携し、ボランティア活動に取り組む団体。
ボランティアグループ 「ひまわり」	犯罪被害支援活動。刑事訴訟法ゼミの学生中心。

※2021年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により、従来の活動を行えていない。